

令和2年度

工事設計書

工事名 古長地区水路改修工事

工事場所 琴浦町 古長

特 別 仕 様 書

第 1 章 総 則

第 1 条 目 的

本工事は、耕作条件改善事業により琴浦町古長地内の水路改修工事を行うものである。

第 2 条 摘要範囲及び概要

本工事の仕様、指示に当りその優先順位は次のとおりとする。

- 1) 特別仕様書
- 2) 設計図書
- 3) 鳥取県土木工事共通仕様書（平成 3 0 年 4 月）

上記図書に明記されていない事項で、工事施工上必要な事項について、その都度監督員と協議し、その指示に従うものとする。

第 2 章 特別仕様書

一般事項

第 3 条 工事概要

- | | |
|-----------|----------------------|
| 1. 工 事 名 | 古長地区水路改修工事 |
| 2. 工事場所 | 東伯郡琴浦町法万 |
| 3. 工事内容 | 水路改修(柵渠底張り) L=362.2m |
| 4. 工事数量 | 別紙数量表のとおり |
| 5. 工事完成期限 | 令和 年 月 日 |

第4条 施工条件

1) 工事用地

発注者が確保している工事用地等については、工事实施に先立ち、用地界、使用条件等の確認を行わなければならない。発注者が確保する以外で請負者が施工上必要とする用地等については、請負者の負担で確保するものとする。

2) 連絡及び打合せ

請負者は常に発注者と速やかに連絡できる体制を整えておくこと。工事中の協議事項は、工事に関する協議書に記載するものとする。

3) 工事用道路等

工事施工に際しては、一般交通に支障をきたさぬよう請負者の責任においてこれらを維持管理しなくてはならない。

4) 損傷物件の補償等

工事区域内外の物件等に損傷を与えた場合、請負者の責任においてこれを修復し、補償するものとする。

5) 検査箇所の修復

検査箇所の修復は、監督員の指示により請負者の責任において速やかに行うこと。

6) 仮 設

請負者の施工する任意仮設は、この工事に十分な規模で労働基準法、その他関係諸法規にもとづくものでなければならない。

第5条 施工管理

1) 施工管理

本工事の施工管理は、鳥取県土木工事施工管理基準（平成25年3月）によるものとする。

2) 施工計画

ア 契約締結後速やかに施工計画書を監督員に提出しなければならない。尚、重要な変更が生じた場合には変更施工計画書を提出しなければならない。

イ 請負者は、発注者の指定した工法及び仮設について、現場と設計図が不整合となっている場合には、代案を申し出ることができる。

3) 現場管理

ア 工事は地元住民に迷惑がかからないように細心の注意を払って行わなければならない。

イ 工事箇所及びその周辺にある地上地下の既設構造物に対して支障を及ぼさないよう、監督員と協議の上、必要な防護工事等の設置を講じなければならない。

ウ 工事区域外の物件等に損傷を与えた場合、請負者の責任においてこれを修復し、補償するものとする。

第6条 工事用材料

1) 資料の提出について

鳥取県土木工事共通仕様書第2編に基づき、請負者には、特別仕様書及び監督員の指示する工事材料については、使用前に見本又は資料を提出し承諾を得なければならない。

ア 日本工業規格（JIS）の表示許可材料を使用する場合、請負者は「工業材料使用届（様式-1）」を提出し監督員の承諾を得るものとする。

イ 日本工業規格（JIS）の表示許可材料以外の特殊材料を使用する場合、「工事材料使用承諾書（様式-2）」及び「使用材料一覧表（様式-3）」を提出し監督員の承諾を得るものとする。

ウ 発注者が適当と認めた生コンクリートについては、承認資料添付のうえ、使用届を提出するものとする。

2) 品質及び管理について

本工事に使用する材料は鳥取県土木工事共通仕様書によるものとする。この仕様書に規定されていない材料については、JIS規格に適合したもの又はこれと同等以上の品質を有するものでなくてはならない。主な材料の規格品質は次のとおりとする。

(1) コンクリート

原則としてレディミクストコンクリート（生コン JIS A5308）を使用するものとする。セメントは普通ポルトランドセメント（JIS R5210）またはB種高炉セメント（JIS R5211）を使用する。

混和材料及びAE剤については必要に応じて監督員が指示するものとする。
規格、使用区分は次のとおりとする。

設計基準強度	スランプ	粗骨材最大寸法	摘 要
18 N	8 cm	20 mm	底張りコンクリート

ただし水セメント比は、鉄筋コンクリート55%以下、無筋コンクリート60%以下とする。

第7条 施 工

1) 一般事項

ア 被害防止

工事施工に先立ち、工事区域周辺の農地、宅地、道路状況等を確認し、工事区域内外に被害を及ぼさないような施工計画を立てなければならない。

イ 状況対応

現地の状況により工事内容に変更が見込まれる場合、又は現地と設計図が

不整合となっている場合等には、事前に監督員と協議の上、適切な処理を行うものとする。

ウ 検測、確認

本工事の検測、確認は監督員の指示するときに行うものとする。

エ 残土処分等

掘削により発生する土砂は、水路パネルの裏面及び畦畔部等に投入する。
残土が発生した場合は、（公財）鳥取県建設技術センター帽子取事業所へ運搬して処分する。

オ 排水対策

工事施工中は、常に降雨、湧水などによる仮排水設備を設け、工事に支障のないようにしなければならない。



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和2年度

耕作条件改善事業

古長地区

古長地区水路改修工事

金抜き設計書

(当初)

[illegible]

UN70000

UN70000

UN70000

UN70000

数量表

数量集計表

[illegible]

No	点間距離 (m)	堆積土厚 (cm)	平均堆積厚 (cm)	堆積土量 (m3)	施工延長 (m)	構造	底張り
No.7		0	0	0.0			有
+4.3	4.3	W3.0×L3.9	0	0.0		落差工	
	4.3	0	0	0.0			
+8.6		0	0	0.0	22.6	柵渠600× 1600	無
+31.2	22.6	0					
+33.8	2.6	0	0	0.0		落差工	有
+36.8	3.0	0	0	0.0			
+41.0	4.2	0	0	0.0			
+45.0	4.0	0	0	0.0	25.5	柵渠600× 1600	無
	5.0	横断					
No.8	10.0						
+10.0	6.5	5	8	0.7			
+16.5		10	8	0.2			
+18.5	2.0	5	3	0.1		落差工	有
+21.5	3.0	0					
+25.5	4.0	0	0	0.0		35.0	
+44.0	18.5	0	0	0.0			
No.9	6.0	横断	0.23m3/m	1.4			
	10.5	横断	0.35m3/m	3.7		落差工	有
+10.5	6.0	0	10	0.8			
+16.5		20	10	0.4			
+19.5	3.0	0	0	0.0	46.1	柵渠600× 1600	無
+23.6	4.1	0	0	0.0			
+46.0	22.4	0	0	0.0			
No.10	4.0	横断	0.14m3/m	1.4		落差工	有
+6.0	6.0						
	4.0	15	15	0.8			
+10.0		15	15	2.0		落差工	有
+19.7	9.7	15	15	0.6			
+22.7	3.0	15	15	0.6			
+28.6	5.9	0	0	0.0		落差工	
		0					

No	点間距離 (m)	堆積土厚 (cm)	平均堆積厚 (cm)	堆積土量 (m3)	施工延長 (m)	構造	底張り
+28.6	3.1	0	0	0.0		現打水路	有
+31.7		0	0	0.0		コルゲート	
+45.0	13.3	0	0	0.0		柵渠600×1400	
+46.0	1.0	0	0	0.0			
	4.0	0	0	0.0	25.1	柵渠600(直壁)×1200 パネル L=1500	無
No.11	8.5	0	0	0.0			
+8.5	5.5	横断	0.08m3/m	0.4			
+14.0	1.0	20	20	0.2			
+15.0	6.1	20	20	1.5			
+21.1	3.0	20	20	0.7			
+24.1	5.7	20	10	0.7		落差工	有
+29.8	4.0	0	0	0.0	4.0	柵渠600×1200	
+33.8	4.0	0	0	0.0			
+37.8	0.8	0	0	0.0		現場打	
+38.6	3.6	0	5	0.2	12.0	柵渠600×1200	無
+42.2	7.8	10	10	0.8			
No.12	0.6	10	10	0.1			
+0.6	2.0	10	10	0.2			
+2.6	5.7	10	5	0.3		落差工	有
+8.3	4.0	0	0	0.0		柵渠600×1200	
+12.3	8.1	0	0	0.0			
+20.4	0.6	0	0	0.0		現場打	
+21.0	10.0	0	0	0.0	10.0	柵渠600×1200	無
+31.0	2.0	0	0	0.0		落差工	
+33.0	4.1	0	0	0.0			
+37.1	4.1	0	0	0.0			
+41.2	1.8	0	0	0.0	20.0	柵渠600×1200	無
+43.0	7.0	横断	0.17m3/m	2.4			
No.13	7.0						
+7.0	4.2	15	15	0.6			
+11.2	2.0	15	15	0.3			
+13.2	4.1	0	0	0.0		落差工	有
+17.3		0					

No	点間距離 (m)	堆積土厚 (cm)	平均堆積厚 (cm)	堆積土量 (m3)	施工延長 (m)	構造	底張り
+17.3	6.1	0	0	0.0		柵渠600× 1200	有
+23.4		0					
	9.9	0	0	0.0	9.9		無
+33.3		0				落差工	有
	4.0	0	0	0.0			
+37.3	4.1	0	0	0.0			
+41.4		0				柵渠600× 1200	無
	4.0	0	0	0.0			
+45.4	4.6	0	0	0.0			
No.14		0			6.1		
	1.5	0	0	0.0			
+1.5	0.7	0	10	0.0		現場打	有
+2.2		20				柵渠600× 1200	無
	6.0		20	1.2	6.0		
+8.2		20					
	4.0	20	20	0.8			有
+12.2		20					
合計	(m) 362.2			(m3) 24.1	(m) 230.4		

柵渠底部掘削土量

掘削深 0.1m
 水路底面幅 1.43m
 アームスパン長 2.0m
 アーム幅 0.16m
 施工延長 129.3m
 $V=0.1 \times 1.43 \times (2.0-0.20) \div 2.0 \times 129.2 =$ 16.6 m3

掘削深 0.1m
 水路底面幅 1.2m
 アームスパン長 1.5m
 アーム幅 0.12m
 施工延長 25.1m
 $V=0.1 \times 1.2 \times (1.5-0.12) \div 1.5 \times 25.1 =$ 2.8 m3

掘削深 0.1m
 水路底面幅 1.03m
 アームスパン長 2.0m
 アーム幅 0.16m
 施工延長 76.1m
 $V=0.1 \times 1.03 \times (2.0-0.20) \div 2.0 \times 76.1 =$ 7.1 m3

合計 26.5 m3

書
調
長
延

水路工										NO.1
	位 置		測点間 延長	控 除	箇所数	控除長	延長	単位	備 考	
		測点								
古長	No.7	～ No.10+28.6	178.60	底張り有	5	49.40	129.2	m	6柵渠600×1600	
	No.10+28.6	～ No.10+46.0	17.40	底張り有	1	17.40		m	柵渠600×1400	
	No.10+46.0	～ No.11+29.8	33.80	底張り有	1	8.70	25.1	m	3柵渠600直×1200	
	No.11+29.8	～ No.14+12.2	132.40	底張り有	8	56.30	76.1	m	2柵渠600×1200	
			</							

項	目	計	算	式	数 量	C.K
<コンクリート底打ち数量>						
2	柵渠600×1200	スパン長L=2000	水路20mあたり数量			
	底幅W=1030	アーム 幅200	コンクリート厚さ t=100			
	コンクリート	18-20-12	=1.03*0.1*(20-0.2*10)		1.85	m3
	ワイープホール		=1*20/2		10	個
	掘削		=1.03*0.1*(20-0.2*10)		1.85	m3
3	柵渠600直×1200	スパン長L=1500	水路15mあたり数量			
	底幅W=1200	アーム 幅120	コンクリート厚さ t=100			
	コンクリート	18-20-12	=1.2*0.1*(15-0.12*10)		1.66	m3
	ワイープホール		=1*15/1.5		10	個
	掘削		=1.2*0.1*(15-0.12*10)		1.66	m3
6	柵渠600×1600	スパン長L=2000	水路20mあたり数量			
	底幅W=1430	アーム 幅200	コンクリート厚さ t=100			
	コンクリート	18-20-12	=1.43*0.1*(20-0.2*10)		2.57	m3
	ワイープホール		=1*20/2		10	個
	掘削		=1.43*0.1*(20-0.2*10)		2.57	m3

敷鉄板 調書

敷鉄板長さ
敷鉄板面積
敷鉄板重量

区間番号	測 点	延長 (m)	幅 (m)	施工面積 (m2)	施工枚数 延長/1.5 (枚)	供用日数 (日)	転用回数			
							1	1	2	計
1	搬入路(共通)	70	3	210	47	10	10			10
2	NO.7 ~ NO.8+10.0	60	3	180	40	7			7	7
3	NO.8+10.0 ~ NO.10+10.0	60	3	180	40	7			7	7 転用
3		40	3	120	27	4		4		4
	計	230		510	114		10	4	14	28

リース枚数
114
114*0.802= 91
1回転用 47 47*4.5*1= 212
1回転用 27 27*4.5*1= 122
2回転用 40 40*4.5*2= 360

面積(m2) 重量(ton) 供用日数
10 4 14 28 10 日
91 10 日
4 日
7 日

単 価 表

事業名	耕作条件改善事業 古長地区
工事名	古長地区水路改修工事

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	*** S 単 - 1号 ***					
	残土処分料		m3		1.000 各単位	歩A 当たり算出
	残土処分料			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)地域資材単価コード 2)資材規格 3)単価の入力					
	残土処分料	1.000	m3			
	合 計					算出数量 1.000 各単位
	単 価					
	*** S 単 - 2号 ***					
	ドレーン工(ワイプホール取付)		箇所		10.000 箇所	歩A 当たり算出
	ドレーン工(ワイプホール取付) 箱抜,底版,50mm,50			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)施工区分 2)設置区分 3)規格区分(mm) 6)ワイプホール単価(円/個) 7)集水フィルターの規格区分(mm)	箱抜 底版 50mm 50				
	ワイプホール 50	10.000	個			計上無し
	土木一般世話役	0.040	人			
	普通作業員	0.420	人			
	雑材料費	0.100				
	合 計					算出数量 10.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S 単 - 3号 ***					
	排水ポンプ運転		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ運転 19,作業時排水,0以上~40未満,発動発電機,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)運転日数 2)排水方法 3)排水量(m3/h) 4)動力区分 5)長期割引単価区分(賃料機械)	19 作業時排水 0以上~40未満 発動発電機				
	工事中水中ポンプ(潜水ポンプ) 口径150mm	22.800	日			
	発動発電機[D駆動・排対型(1次・2次)] 25kVA	22.800	日			
	軽油 1ℓ10ℓ給油	494.000	L			
	特殊作業員	2.660	人			
	諸雑費	0.030				
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S 単 - 4号 ***					
	排水ポンプ据付撤去		箇所		1.000 箇所	歩A 当たり算出
	排水ポンプ据付撤去 1~5台,なし			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)ポンプ台数区分 2)長期割引単価区分(賃料機械)	1~5台				
	バックホ[クレーン機能付・排対型(1次・2次・3次)] 標準バック容量 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	0.580	日			
	土木一般世話役	0.500	人			
	特殊作業員	0.100	人			

事業名	耕作条件改善事業 古長地区
工事名	古長地区水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	普通作業員	2.000	人			
	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	35.000	L			
	運転手 (特殊)	0.500	人			
	合 計					算出数量 1.000 箇所
	単 価		箇所			
	*** S単 - 5号 ***					
	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,10,1,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)施工区分	設置～賃料～撤去		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)供用日数	10		公社割引補正:なし	週休:補正なし	
	3)使用回数	1				
	4)長期割引単価区分(賃料機械)					
	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	1,000.000	m ² 供用日			
	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	1,000.000	m ²			
	特殊作業員	2.900	人			
	普通作業員	2.900	人			
	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾚｰﾝ型・ｸﾚｰﾝ機能付・超/低騒音・排対(1-3次)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.310	日			
	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	365.000	L			
	運転手 (特殊)	2.900	人			
	合 計					算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S単 - 6号 ***					
	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,4,1,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)施工区分	設置～賃料～撤去		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)供用日数	4		公社割引補正:なし	週休:補正なし	
	3)使用回数	1				
	4)長期割引単価区分(賃料機械)					
	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	1,000.000	m ² 供用日			
	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	1,000.000	m ²			
	特殊作業員	2.900	人			
	普通作業員	2.900	人			
	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾚｰﾝ型・ｸﾚｰﾝ機能付・超/低騒音・排対(1-3次)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.310	日			
	軽油 ﾊﾞﾄﾙ給油	365.000	L			
	運転手 (特殊)	2.900	人			
	合 計					算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S単 - 7号 ***					
	敷鉄板設置・撤去工		m ²		1,000.000 m ²	歩A 当たり算出
	敷鉄板設置・撤去工 設置～賃料～撤去,7,2,あり			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	
	1)施工区分	設置～賃料～撤去		超勤時間:0.0	深夜時間:0.0	
	2)供用日数	7		公社割引補正:なし	週休:補正なし	
	3)使用回数	2				
	4)長期割引単価区分(賃料機械)					
	敷鉄板 22*1524*6096 [賃料]	500.000	m ² 供用日			
	敷鉄板 22*1524*6096 [整備費]	500.000	m ²			

事業名	耕作条件改善事業 古長地区
工事名	古長地区水路改修工事

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	特殊作業員	2.900	人			
	普通作業員	2.900	人			
	ﾊﾞｯｸﾙ[ｸﾚｰﾝ型・ｸﾚｰﾝ機能付・超/低騒音・排対(1-3次)] 標準ﾊﾞｯｸﾙ容量 山積0.8m3 (平積0.6m3) 吊能力2.9t	3.310	日			
	軽油 ﾊﾞｯｸﾙ給油	365.000	L			
	運転手 (特殊)	2.900	人			
	合 計					算出数量 1,000.000 m ²
	単 価		m ²			
	*** S単 - 8号 ***					
	輸送費(仮設材)		ton		1.000 ton	歩A 当たり算出
	輸送費(仮設材) 基本運賃(自動入力),12m以内,10kmまで,往復計上,計上する(敷鉄板 ,基地(積込・取卸)),0.0,0.0			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)使用単価区分 2)運賃料金(円/ton) 3)製品長 4)運搬距離(片道) 5)計上方法 6)積卸し計上区分 7)積卸し区分(敷鉄板) 9)冬期割増率(実数) 10)深夜早期割増率(実数)	0円 12m以内 10kmまで 往復計上 計上する(敷鉄板) 基地(積込・取卸) 0.0 0.0				
	仮設材輸送運賃料金 10km以下 製品長12m以内	1.000	ton			
	積卸し費 積込み・取卸し	1.000	ton			
	合 計					算出数量 1.000 ton
	単 価		ton			
	*** S単 - 9号 ***					
	SP 掘削		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 掘削 土砂,上記以外(小規模),-,-,-,1箇所50m3以下(標準以外),-,-,,-			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)土質 2)施工方法 3)岩質 4)押土の有無 5)障害の有無 6)施工数量 7)火薬使用 8)破砕片除去の有無 9)集積押土の有無	土砂 上記以外(小規模) - - - 1箇所50m3以下(標準以外) - - -				
	単 価		m3			
	*** S単 - 10号 ***					
	SP 人力積込		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 人力積込 土砂			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 公社割引補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0 週休:補正なし	
	1)土質等区分	土砂				
	単 価		m3			
	*** S単 - 11号 ***					
	SP 土砂等運搬		m3		1.000 m3	歩A 当たり算出
	SP 土砂等運搬 小規模,ﾊﾞｯｸﾙ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石混り土含む)			冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし	豪雪補正:10% 基本給時間:8.0	

UN70000

UN70000

[illegible]

敷鉄板供用日数算定表 (NO. 8+10. 0～NO. 10+10. 0)

工 種 名	数 量	単 位	日作業量 (Q D)	実作業日数 (日)	設計稼働 日数	1 班当たり 設計作業日数	班編成	設計作業 日数	備考
直接工事費 (仮設工を除く)									
古長水路									
底張り施工									
堆積土除去	1. 000	式							
・ SP 掘削	12. 000	m3	15. 00	0. 80	20	1. 2	1	1. 2	
・ SP 人力積込	10. 000	m3	7. 10	1. 41	20	2. 2	1	2. 2	
・ 残土処分	22. 000	m3			20		1		
・ ・ SP 土砂等運搬	18. 000	m3	9. 00	2. 00	20	3. 0	1		
・ ・ 残土処分料	18. 000	m3			20		1		
水路底張コンクリート打設	1. 000	式							
・ 底打コンクリート	81. 100	m			20		1		
・ ・ SP コンクリート	10. 421	m3	69. 00	0. 16	20	0. 3	1	0. 3	
・ ・ ドレーン工(ウレブ®ホル取付)	40. 550	箇所	23. 80	1. 71	20	2. 6	1	2. 6	
・ 底打コンクリート		m			20		1		
・ ・ SP コンクリート		m3	4. 00		20		1		
・ ・ ドレーン工(ウレブ®ホル取付)		箇所	23. 80		20		1		
・ 底打コンクリート		m			20		1		
・ ・ SP コンクリート		m3	4. 00		20		1		
・ ・ ドレーン工(ウレブ®ホル取付)		箇所	23. 80		20		1		
						合計		6. 3	
						供用日数		7 日	

敷鉄板供用日数算定表 (NO. 7～NO. 8+10. 0)

工 種 名	数 量	単 位	日作業量 (Q D)	実作業日数 (日)	設計稼働 日数	1 班当たり 設計作業日数	班編成	設計作業 日数	備 考
直接工事費 (仮設工を除く)									
古長水路									
底張り施工									
堆積土除去	1. 000	式							
・ SP 掘削	2. 000	m3	15. 00	0. 14	20	0. 3	1	0. 3	
・ SP 人力積込	6. 000	m3	7. 10	0. 85	20	1. 3	1	1. 3	
・ 残土処分	8. 000	m3			20		1		
・ ・ SP 土砂等運搬	8. 000	m3	9. 00	0. 89	20	1. 4	1		
・ ・ 残土処分料	8. 000	m3			20		1		
水路底張コンクリート打設	1. 000	式							
・ 底打コンクリート	48. 100	m			20		1		
・ ・ SP コンクリート	6. 181	m3	69. 00	0. 09	20	0. 2	1	0. 2	
・ ・ ドレーン工(ウレブホル取付)	24. 050	箇所	23. 80	1. 02	20	1. 6	1	1. 6	
・ 底打コンクリート		m			20		1		
・ ・ SP コンクリート		m3	4. 00		20		1		
・ ・ ドレーン工(ウレブホル取付)		箇所	23. 80		20		1		
・ 底打コンクリート		m			20		1		
・ ・ SP コンクリート		m3	4. 00		20		1		
・ ・ ドレーン工(ウレブホル取付)		箇所	23. 80		20		1		
						合計		3. 4	
						供用日数		4 日	

水替え日数算定表

名称	規格	単価 コード	数量	単位	日作業量 (QD)	作業日数	備考
直接工事費（仮設工を除く）							
古長水路							
底張り施工							
堆積土除去			1.000	式			
・SP 掘削	土砂,上記以外(小規模),-,-,1箇所50m3以下(標準以下)	SA0101	24.000	m3	15.00	1.6	
・SP 人力積込	人力	SA0106	26.000	m3	7.10	3.7	
・残土処分		T00015	50.000	m3			
・・SP 土砂等運搬	小規模,パツホウ山積0.28m3(平積0.2m3),土砂(岩塊・玉石	SA0121	50.000	m3	9.00	5.6	
・・残土処分料		S02123	50.000	m3			
水路底張コンクリート打設			1.000	式			
・底打コンクリート	600×1600 底幅W=1400 スパン長L=2000	T00006	129.200	m			
・・SP コンクリート	無筋・鉄筋構造物,コンクリート車打設,10m3以上100m3以下	SA0311	16.602	m3	69.00	0.3	
・・ドレーン工(ワイブホル取付)	箱拔,底版,50mm,,φ50	S06005	64.600	箇所	23.80	2.8	
・底打コンクリート	600直×1000 底幅W=1200 スパン長L=1500	T00003	25.100	m			
・・SP コンクリート	無筋・鉄筋構造物,人力打設,-,養生無し,-,有り,-,各種	SA0311	2.778	m3	4.00	0.7	
・・ドレーン工(ワイブホル取付)	箱拔,底版,50mm,,φ50	S06005	16.733	箇所	23.80	0.8	
・底打コンクリート	600×1200 底幅W=1000 スパン長L=2000	T00002	76.100	m			
・・SP コンクリート	無筋・鉄筋構造物,人力打設,-,養生無し,-,有り,-,各種	SA0311	7.039	m3	4.00	1.8	
・・ドレーン工(ワイブホル取付)	箱拔,底版,50mm,,φ50	S06005	38.050	箇所	23.80	1.6	
					合計	18.9	
					供用日数	19 日	

出発地	鳥取県東伯郡琴浦町大字八橋	目的地	鳥取県東伯郡琴浦町大字古長
距離:13.3km 時間:32分			

鳥取県東伯郡琴浦町大字福永周辺の地図



(C)Mapbox (C)OpenStreetMap (C)Yahoo Japan 利用規約

S 鳥取県東伯郡琴浦町大字八橋

[詳細地図を表示](#)

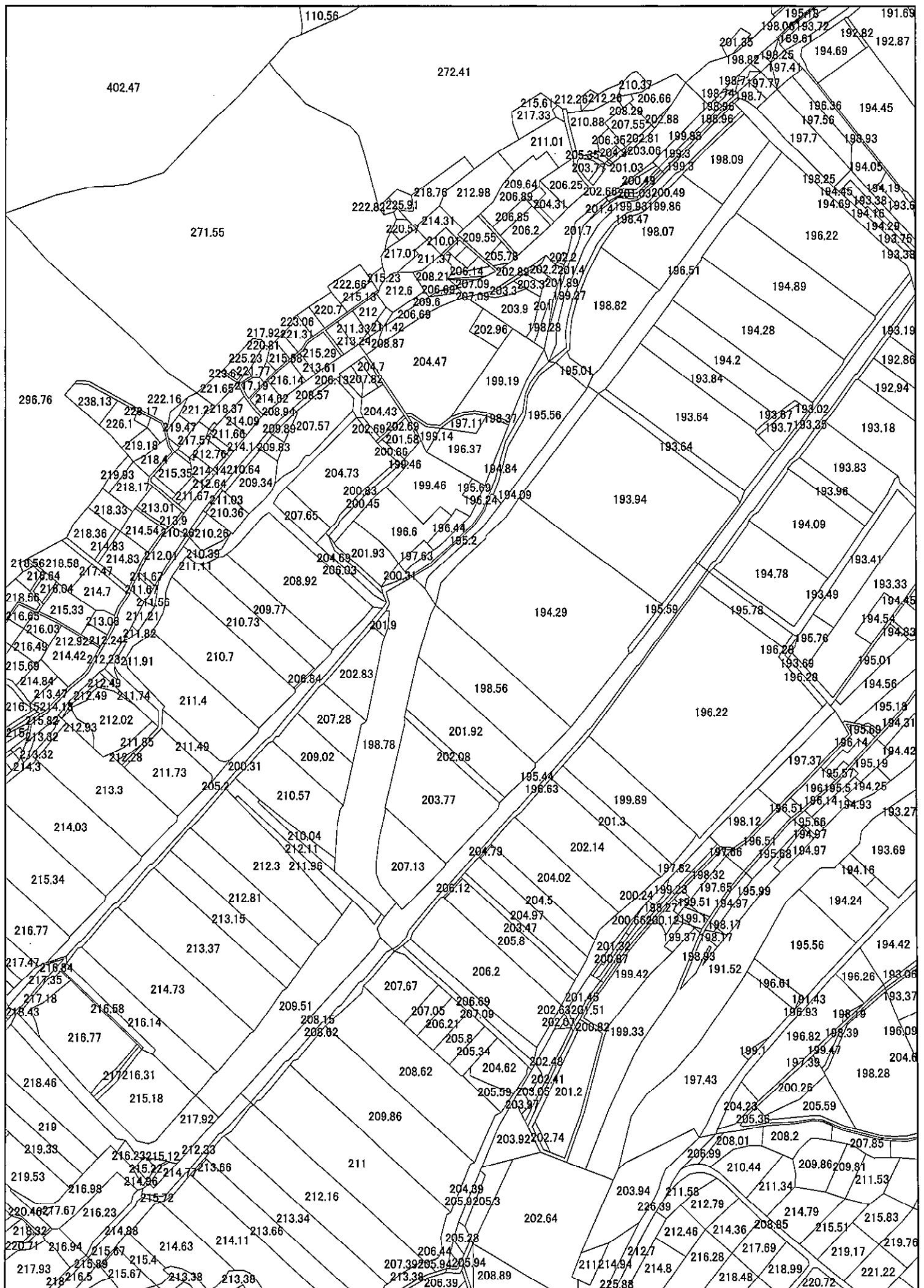
615m

1. 交差点を左折

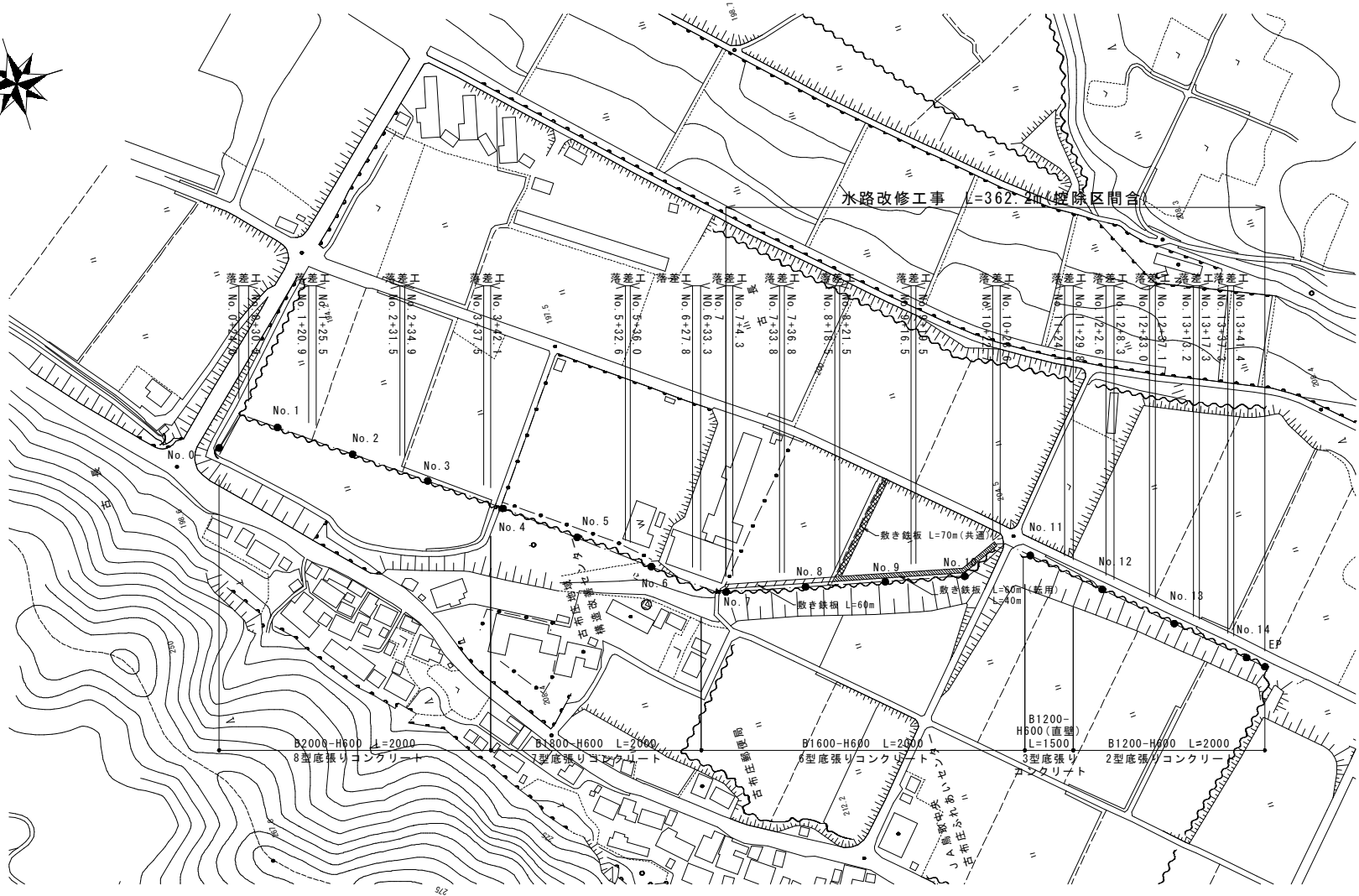
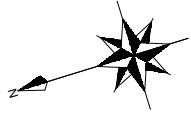
[詳細地図を表示](#)

111m



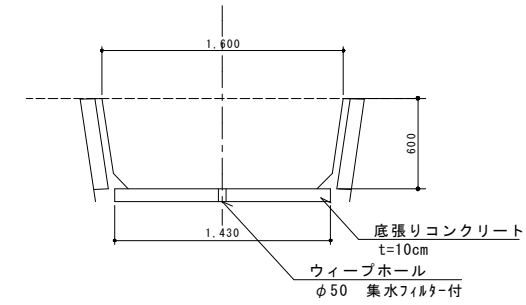


平面図
S=1:2000

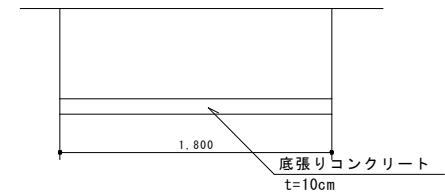


6型底張りコンクリート

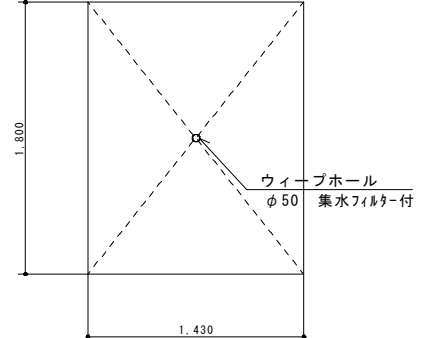
柵きょ水路 断面図
H600×B1600S=1/25



側面図
S=1:25



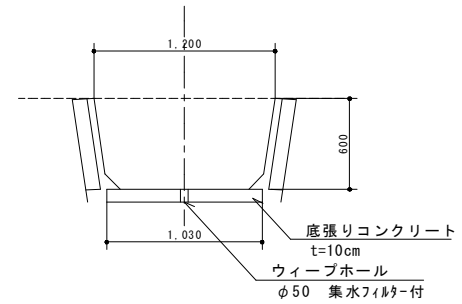
上面図
S=1:25



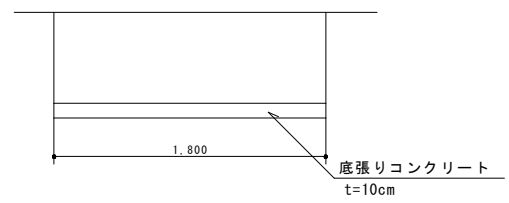
数量表 (20m当り)			
名 称	規 格	単 位	数 量
底張りコンクリート	18-8-20	m ³	2.57
ウィーブホール	φ50	箇所	10

2型底張りコンクリート

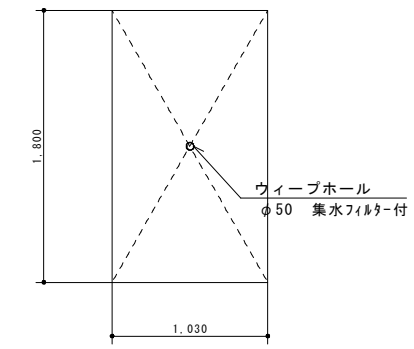
柵きょ水路 断面図
H600×B1200S=1/25



側面図
S=1:25



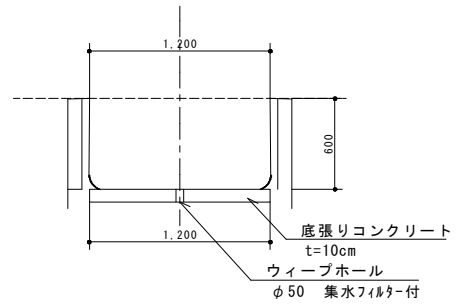
上面図
S=1:25



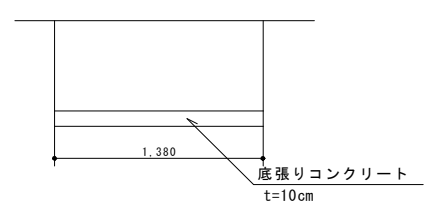
数量表 (20m当り)			
名 称	規 格	単 位	数 量
底張りコンクリート	18-8-20	m ³	1.85
ウィーブホール	φ50	箇所	10

3型底張りコンクリート

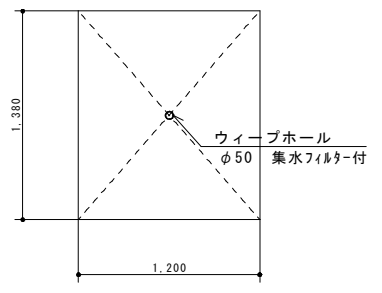
柵きょ水路 断面図
H600直×B1200 S=1/25



側面図
S=1:25



上面図
S=1:25



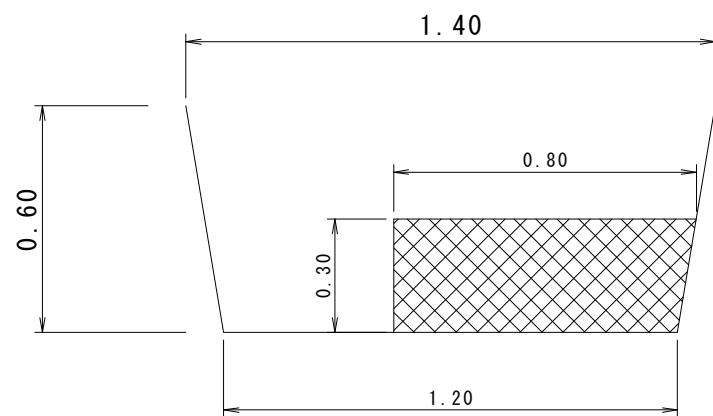
数量表 (15m当り)			
名 称	規 格	単 位	数 量
底張りコンクリート	18-8-20	m ³	1.66
ウィーブホール	φ50	箇所	10

工事名	古長地区水路改修工事		
工事場所	東伯郡 琴浦町 古長		
図 名	平面図・構造図		
縮 尺	図示	図面番号	1/1
令和 2 年度施工			
琴 浦 町			

横断面図

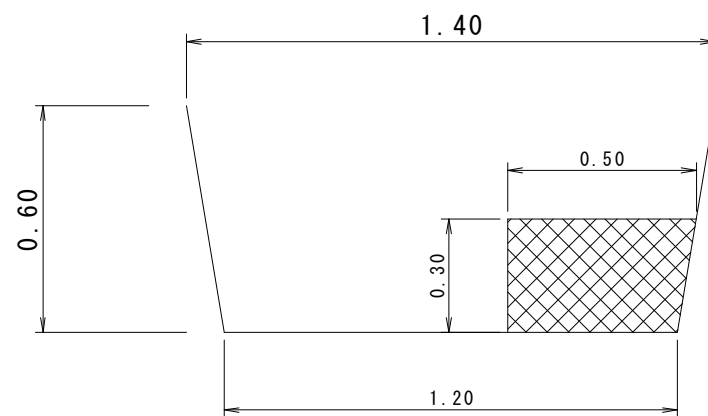
S=1 : 20

NO. 8+44.0~NO. 9
L=6.0m



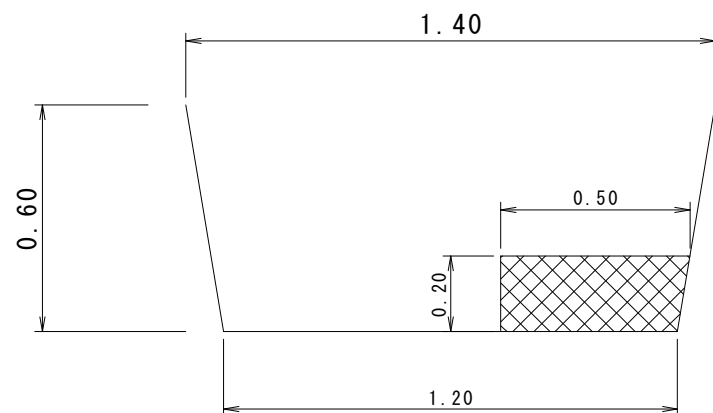
A=0.23m²

NO. 9+46.0~NO. 10+6.0
L=10.0m



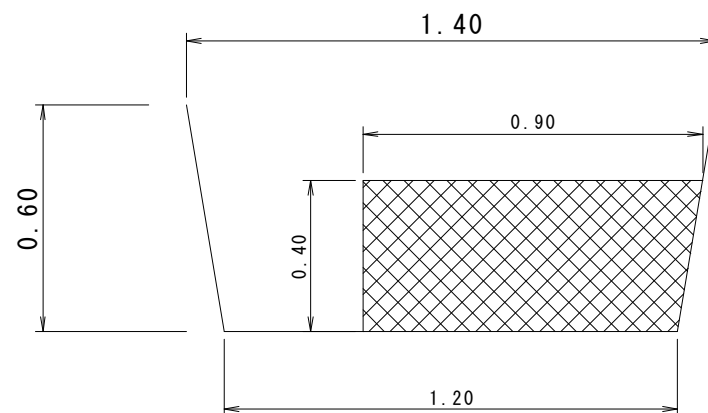
A=0.14m²

NO. 7+45.0~NO. 8+10.0
L=15.0m



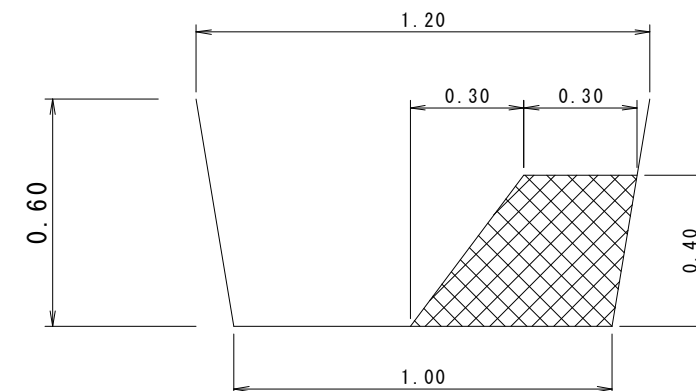
A=0.10m²

NO. 9~NO. 9+10.5
L=10.5m



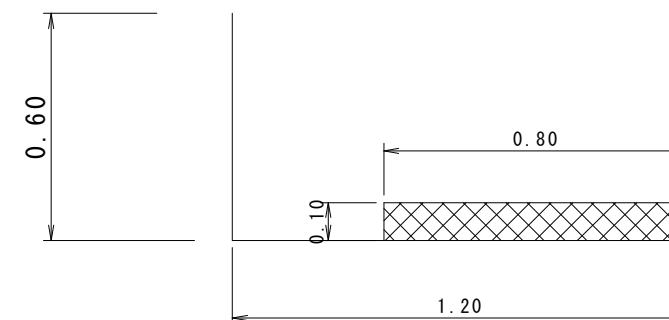
A=0.35m²

NO. 12+43.0~NO. 13+7.0
L=14.0m



A=0.17m²

NO. 11+8.5~NO. 11+14.0
L=5.5m



A=0.08m²

工事名	古長水路改修工事		
地区名	古長	施工年度	
工区名		施工位置	琴浦町 古長
図面の名称	水路堆積土横断図		
図面番号	1/1		